

平成 29 年度第 5 回 理事会議事案

日 時:平成 29 年 8 月 9 日(水) 16:00～

場 所:翔南病院 1 階 多目的ホール (職員食堂)

〒904-0034 沖縄県沖縄市山内 3-14-28

[出席者]

理 事:池城正浩、玉城義彦、城間定治、運天智子、立津統、神谷喜一、末吉恒一郎、久高将臣、
金城良和、川畑真紀、照屋一樹、村井直人

監 事:千知岩伸匡

書 記:神谷喜一

定刻に司会者池城正浩は開会を宣し、本日の理事会は出席者が定款第 36 条のとおり定数を満たしていたので有効に成立した旨を告げた。

議決に加わることの出来る理事数 15 名

出席者理事数 12 名

次いで定款第 35 条により、池城正浩が議長となり、直ちに議案の審議に入った。

[審議事項]

- ・第 1 号議案 日本義肢装具学会発表における新プロ C-6 読替の承認について
- ・第 2 号議案 第 1 回～5 回理学療法講習会・臨床理学療法研究会における新プロ読替について

[報告事項]

1. 会長

※月次活動報告

2. 副会長

※月次活動報告

3. 事務局

※月次活動報告

・H29. 7/12～8/8 までの受付・発行文書 … **【収受・発行文書(原本)ファイル】**

・事務員の給与明細 … **【資料ファイル 1】**

【会員動向】 平成 29 年 7 月 31 日現在 ※連絡不能者含む

会員数:1512 名、施設所属会員数:1354 名、自宅会員数 158 名

会員所属施設数:262 施設

4. 社会職能局

※月次活動報告

5. 教育学術局

※月次活動報告

6. 各種委員会

なし

第1号議案 日本義肢装具学会発表における新プロC-6 読替の承認について

提出日：平成 29 年 8 月 9 日	提出者：末吉恒一郎 金城良和 宮平宗勝 川畑真紀 村井直人	
担当局：教育學術局	担当部：生涯学習支援部	
議案主題	日本義肢装具学会學術大会発表における新プロC-6 読替の承認について	
議案内容 及び 提出理由	<p>会員より、日本義肢装具学会學術大会での発表を新プロC-6として承認可能かとの問い合わせがありました。新プロC-6（症例発表）の単位認定は、士会にて認定する規定となっており、教育學術局としては、下記理由により承認してよいのではないかと考えております。つきましては、下記に学会概要と理由を記載しますので、審議をお願いいたします。</p> <p>[学会概要]</p> <p>学会名：一般社団法人 日本義肢装具学会學術大会</p> <p>学会説明：1968年7月に義肢装具研究同好会として発足。リハビリテーションの中で幅広い領域を占める義肢装具・福祉機器などに関する様々な職種 ～義肢装具士・医師・理学療法士・作業療法士・エンジニア等～の本邦唯一の集まりとして開催。1972年11月に日本義肢装具研究会と名称変更し、學術集会・研修セミナーの開催，學術誌の発行などを行っている。</p> <p>[教育學術局 検討内容]</p> <p>○新プロ修了者を早めに輩出でき、認定・専門療法士に育成につながる</p> <p>○専門理学療法士ならびに認定理学療法士資格取得および更新に関わる履修ポイント基準（2017年4月改訂）においての大項目1.学会参加の7)学際領域の学会・學術集会（以下、関連学会）の中で、関連学会に日本義肢装具学会學術大会が含まれている。また大項目4.学会発表等の6)関連学会での一般発表の筆頭演者にもポイントが付与される。</p> <p>※詳細添付資料参照</p>	
審議内容	<p>村井：日本義肢装具学会発表における新プロC-6 読替の可否を検討願いたい</p> <p>久高：日本學術大会に登録している団体なのか確認したほうが良い。登録団体であれば信頼性も高くなる。</p> <p>玉城：JPTA が認めている学会か？</p> <p>村井：関連学会に付属している。</p> <p>村井：今後、新プロC-6 読替に該当する団体を会員に周知していけるよう検討する。</p>	
審議結果	全会一致で承認	
	担当局：教育學術局	担当部：生涯学習支援部
備考		

第2号議案 第1回～5回理学療法講習会・臨床理学療法研究会における新プロ読替について

提出日：平成 29 年 8 月 9 日	提出者：末吉恒一郎 宮平宗勝 金城良和 川畑真紀 村井直人	
担当局：教育学術局	担当部：学術研修支援部	
議案主題	第1回～5回理学療法講習会・臨床理学療法研究会における新プロ読替について	
議案内容 及び 提出理由	<p>下記の理学療法講習会並びに臨床理学療法士研究会において、新プロ読替を行いたいと考えております。新プロC-1～C-6は、士会でを行う研修において、単位認定が可能とされています。尚、要件につきましては、新人教育プログラム運用の手引きに基づき、講師要件、研修会時間数は規定を満たしております。</p> <p>【第1回理学療法講習会 運動器系】 日 時：H29年10月14日（土）14:00～18:00 15日（日）9:00～13:00 テーマ：臨床から捉えた姿勢制御と理学療法 講 師：安里 和也 氏（セラ・ラボ/足と歩きの研究所） 読 替：C-2 運動器疾患の理学療法</p> <p>【第2回理学療法講習会 運動器系】 日 時：H29年11月5日（日）10:00～16:00 テーマ：運動器疾患における理学療法実践（仮） 講 師：比嘉 竜二 氏（医療法人星晶会あおい病院） 読 替：C-2 運動器疾患の理学療法</p> <p>【第3回理学療法講習会 がんリハビリテーション】 日 時：H29年11月23日（日）9:00～17:00 テーマ：がんの理学療法最前線（仮） 講 師：高倉 保幸 氏（埼玉医科大学） 読 替：C-3 内部障害の理学療法</p> <p>【第4回理学療法講習会 神経系】 日 時：H30年1月13日（土）14:00～18:00、14日（日）9:00～13:00 テーマ：脳損傷後片麻痺患者の歩行再建 講 師：大畑 光司 氏（京都大学大学院） 読 替：C-1 神経系の理学療法</p> <p>【第5回理学療法講習会 小児領域】 日 時：H30年2月17日（土）13:30～18:00 テーマ：小児脳性麻痺児における理学療法実践～急性期・療育期・生活期の関わり～ 講 師：〈急性期〉宮平 宗勝 氏（浦添総合病院）、〈療育期〉渡慶次 賀寿 氏（沖縄中部小児療育医療センター）、〈生活期〉照屋 一樹 氏（まなざし訪問看護ステーション） 読 替：C-1 神経系の理学療法、C-3 内部障害の理学療法、C-5 地域リハビリテーション</p> <p>【臨床理学療法研究会 ウィメンズ領域】 日 時：H29年10月1日（日）9:30～12:30 テーマ：女性の身体をみる ～身体と感情とのつながり～ 講 師：比屋根友恵 氏（沖縄リハビリテーションセンター病院） 読 替：C-2 運動器疾患の理学療法、C-3 内部障害の理学療法</p>	
審議内容	<p>村井：理学療法沖縄並びに臨床理学療法研究会における新プロ読替の可否について検討願いたい。</p> <p>池城：臨床理学療法研究会のテーマは再考してはどうか。</p> <p>村井：臨床理学療法研究会（ウィメンズ領域）のテーマに「理学療法」を入れるよう検討する。また、「みる」を「診る」に変更した方がよいのではないかと。</p> <p>玉城：ウィメンズ領域の読替は、C-3 内部障害だけなのか。</p> <p>末吉：ウィメンズ領域はJPTAでは運動器とされている為、運動器も追加する。</p>	
審議結果	審議内容を確認した上で、全会一致で承認とする。	
	担当局：教育学術局	担当部：学術研修支援部
備 考		

公益社団法人 沖縄県理学療法士協会

会 長 池城 正浩

監 事 千知岩伸匡